

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール (たかちほ棟)

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	障害があっても一人として尊重し本人が喜ぶサービスの提供ができるように考え、自分たちの理念を確認しながら取り組んでいる。朝礼で唱和しており理念に沿った目標をそれぞれが毎年立てて実践した。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	以前はふれあい文化祭を開催し、地域の方との交流を図っていたが、コロナウイルス感染症の拡大に伴い行事等の開催や交流が図れなかった。	感染症に注意しながら、慰問の受け入れや地域の小学校の行事などへの参加を検討する。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実績、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	2か月に1回運営推進会議に利用者家族や地域の代表者、市町村へサービス状況を文書にて報告している。今年度においては書類送付での対応を行った。今後については法人の方針に従っての開催となった。	今年度(令和7年度)より、委員の方に集まっていただいて開催し、運営推進会議を活かした取り組みを行う。		
4	市町村との連携	市町村担当者や日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護報酬改定や事業所での対応の難しいことなどは連絡し回答いただき事業運営に努めているが、定期的な連絡のやりとり等は行っていない。	運営推進会議を通して定期的に意見交換等を行い連携が図れるよう取り組む。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束ゼロをめざし、職員全体で取り組んでいる。具体的な行為を正しく理解しており、身体拘束をしないケアをめざしている。できるだけ、施錠をしないよう取り組んでいる。センサーで対応している。外部研修等の回数を増やしたかった。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	記述内容の説明でも取り組んでいることがわかります。取り組みの継続を実施していただきます。研修等については、内部研修以外の外部研修等も実施して職員への伝達も行って下さい。

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	虐待に関しては管理者、職員とも理解している。自分がされて嫌なことは言わない、しない等、無理な介護を強いられたいりしないように充分注意している。職員会議で定期的に虐待に関する内部研修報告があり、個々の意見を提出し再認識し防止に努めた。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	虐待については記述内容について通り取り組んでいるとのことなので、継続して行ってください。些細な事でも虐待となりえるため、各職員が注意深く言動に気を付けて下さい。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	内部研修、オンライン研修を受講しながら職員へ周知した。外部研修の参加にもっと組みたかった。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時は家族に説明し重要事項説明書にて理解していただくように心がけている。遠方の方への入居後の説明が不十分にならないように努めた。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	電話や面会時に日頃の様子をお伝えし、ご家族の不安や思いなどを職員へ気軽に話して頂けるようにお声掛けをした。御意見箱を設置した。ご意見箱には意見の投函は見られなかった。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご意見箱等の設置も見られ、意見を徴取されているとのことでした。今後はグループホーム便り等を通じて意見に対する取組等の公表を検討してみてください。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	グループホーム職員会議は会議録を回覧して意見や疑問は伺い用紙にて上申するようになった。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	資格が取れるよう、勤務調整や情報提供を行っている。また、資格等に応じての手当の支給や資格に応じた処遇改善を行い、職員のやりがいにも務めた。(前年度:介護支援専門員実務研修 1名 介護支援専門員試験 1名実施)	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	現在の取り組みを継続して下さい。実践者研修やケアマネ研修とも取り組み、処遇改善も資格に応じて実施されています。

12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人ごとに目標シートの作成を行い、実施及び達成具合については評価した。内部研修への取り組みは行えたが、外部研修への参加は図れなかった。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外部での研修報告があまりないので、今後は外部研修を増やして下さい。目標シートを作成し、個人の力量や考え方を把握する取り組みは見られています。継続して下さい。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月、霧島記念病院との協力医療機関連携会議を通じて、情報交換や交流を図り、利用者への対応など話し合った。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	感染予防の為、現在食事作りは職員のみで行い、洗濯物などをたむの手伝って頂いた。(職員と一緒にいった)			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	面会や電話での対応で、家族等への関係は維持できた。感染対策や利用者の体調面等の考慮もあり、外出の機会が作れなかった。	感染対策をしながら対面式の面会ができるようになり、顔なじみの方との関係性の継続はできるようになったので、今後も継続していく。		
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の要望や今困っていること等日常の様子や言葉の中から把握できるように努めている。なんでも気軽に話して頂けるように工夫をした。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族との話し合いで、要望を開き計画に反映できるように努めている。職員も積極的に意見を聞きケアに生かしていけるようにしている。日々の介護記録に本人の言葉を記入したりして本人がどのように過ごしたいか分かるようにした。本人の様子をご家族へお伝えして、要望等について伺うようにした。	ご家族との話し合いで、要望を開き計画に反映できるように努め、職員も積極的に意見を聞きケアに生かしていけるようにしている。日々の介護記録に本人の言葉を記入したりして本人がどのように過ごしたいか分かるようにしたため、本人の様子をご家族へお伝えして、要望等について伺うようにしていることを継続する。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護記録等により本人の意見や様子を反映した介護プランとなっていると思いますので、継続をお願いします。ご家族の要望については、口頭での伺いとのことなので、アンケートのような形で記録を残して下さい。

18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	介護記録は個別に記入している。ご本人の様子がわかるように心掛け、職員がその都度確認を行いケアの充実が図れるように取り組みんだ。本人の話した言葉等で気持ちが分かるように記録した。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	介護記録については、個人それぞれに記載欄へ毎日記入がされ、様子がわかるものとなっておりますので、継続して下さい。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	同じ敷地内に病院や老人保健施設があり、身体状況に応じ病院受診や認知の状態の変化・要介護度などで特老等入居者様にあった居場所の検討を話し合っている。また訪問看護を週に1回(健康管理)サービスを受け、迅速な対応に努めた。	同じ敷地内に病院や老人保健施設があり、身体状況に応じ病院受診や認知の状態の変化・要介護度などで特老等入居者様にあった居場所の検討を話し合っていることや、訪問看護を週に1回(健康管理)サービスを受け、迅速な対応に努めていることを継続していく。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	理容店は近所の理容店に依頼した。歯科医院も近所の先生に依頼し、必要に応じ往診してもらい、昔なじみの方との関係を保ちながら支援行った。	理容店は近所の理容店に引き続き依頼し、歯科医院も近所の先生に引き続き依頼し、必要に応じ往診してもらい、昔なじみの方との関係を継続していく。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	かかりつけ医として霧島桜ヶ丘病院に定期往診や体調不良時受診して状態を見てもらった。歯科は往診等のサービスを受けられるようにしている。遠方への受診はご家族の協力も得て受診した。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	霧島桜ヶ丘病院の医師による情報提供やホームの看護サマリーなど本人の日常の様子が分かるようにした、又入院中は様子伺いの連絡を入れ医師・看護師より本人の様子を聞く事が出来るよう関係作りを行った。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	併設病院とのやり取りや、協力医療機関との連携、入院の医療機関とのやり取りが十分できていると思います。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	重度化における指針を作成し、入所時には本人やご家族に説明した。また、訪問看護との連携や医療機関との連携を図り、急変時に迅速に対応できるよう取り組んだ。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	重度化についての対応等は、指針の作成や同意書が備えられており、訪問看護や併設病院との体制が整っていると思います。

24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	緊急時のマニュアルにそっての対応を実践できるようにしている。ホーム内での内部研修・感染予防対策の研修は防護服の装着研修を行った。AED設置。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年2回の防災訓練を行った。防災訓練には霧島北消防方にも立ち会いをしていただき訓練を実施した。感染予防等や利用者の状態もあり、防災訓練に地域の方の参加は依頼できなかった。	火災についてはまず火事を起こさないように気を付ける。最近は電化製品による火災が増えているので、使用する前に点検などを行って気を付ける。火事以外の自然災害についても対策を考えておく。消防は、広範囲な災害の時にはすぐに駆け付けられないこともあるので、自分たちでできることの確認をしたり、前もって準備しておく。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	災害対策については、新燃岳の噴火を中心にマニュアルが作成されています。避難訓練も噴火からの火災を想定しての訓練もされているので、継続して下さい。マニュアルについては、適宜見直しをお願いします。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	言葉遣いや態度に注意しながら対応を行っている。その日その時の状態を観察し対応行うようにした。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	十分に出来ていると思いますが、ふとした言葉が、尊厳を傷つけることもあると思いますので、各職員がさらなる注意をもって対応して下さい。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日常より家族に自宅での過ごし方を聞き、興味を示されたらそれに沿って支援を行い、個々の体調や希望に合わせた。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	朝・昼・夜のメニューを声に出して読み上げたり、料理の内容を説明するなどして食事を楽しみを持って頂けるよう工夫した。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者から調理風景が見られるようになっており、食事を作るところから盛り付けまで見られるようになっていきます。感染対策で一緒に準備は難しいところもありますが、今後出来ることは一緒に取り組んで下さい。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	水分摂取、食事とも摂取量をチェックし摂取量が少ない時には管理栄養士・医師に報告し代替食品(高カロリー栄養食)等の使用を検討するなどして対応した。量や固さも個人に合わせて支援を行った。			

30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	1日3回毎食後に、利用者に付き添い入居者の方の状況に応じて介助・見守りを行った。義歯の方は夜間預かり消毒を行った。義歯の不具合、口腔内の違和感がある時は、かかりつけの歯科の先生に相談し、ご家族の了承のもと往診をお願いした。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	併設の老健と共同で口腔衛生委員会を行っており、研修等もされているので、それを踏まえてかかりつけの歯科医師との連携のもと、口腔内の清潔保持に努めて下さい。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご自分でできることはして頂き不潔行為等ないように、排泄パターンに合わせて時間ごとに声かけを行う等の支援をした。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その方に応じた排泄対応となっていますので、支援はできていると思います。排泄パターンも状態が変われば変化することもあると思いますので、その都度対応して下さい。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の希望を聞きお湯加減は調節した。基本週2回入浴となった。体調に合わせて対応した。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	室温や家具の配置に気をつけて安眠できるよう気を配った。不眠が見られた際は、暖かい飲み物を勧めたり話し相手になる等して対応した。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	病院や薬局から定期薬の説明書を頂いて確認できるようにした。変更があった場合は口頭と連絡帳の両方で確認し、職員全員が共有できるようにした。症状の変化時は記録・報告を行った。誤薬がないように2人での確認を行った。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	かかりつけ薬局からの服薬指導や訪問看護との連携により、十分な服薬支援ができていると思いますので継続をお願いします。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々のレクや軽作業など本人に確認を取りながら、参加して頂き本人の好まれる活動を勧めて気分転換を図って頂いていた。			日々のレクや軽作業など本人に確認を取りながら、参加して頂き本人の好まれる活動を勧めて気分転換を図る活動を継続する。
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	感染予防の為、外出支援は殆ど行えなかった。敷地内の散歩、外気に触れる機会(時間)をできる限り行うようにした。			コロナ感染症の前までは食事に行く等の支援はできていたが、現在はできていない。敷地内での散歩とは実施している。外出や外泊については要望があ

		人々と協力しながら出かけられるように支援している			り、ホームへ帰居の際は検査実施している。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員はお金を使う大切さは理解しているが、利用者個人の管理については、ご家族と話し合い、必要な場合は家族対応としているため、本人がお金使う支援はできなかった。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族からかかってきてお話をされる事があり、手紙を出したいと希望される方の要望を聞いて対応した。携帯電話持参の方もいた。オンライン面会も希望されるご家族には対応した。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節の物や花を飾り、季節を感じて頂けるよう支援した。ホーム内、居室は明るく必要に応じてレースやカーテンにて明かりを調整し室温も声かけしながら調節しており、湿度も空気清浄機や加湿器などを利用し快適に過ごして頂けるようにした。車いすの方がローカーや居室内でご自分で反転、移動出来るようにした。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節の飾りつけなどがされており、明るい感じのする共用空間づくりに努められています。今後も利用者にとって居心地よく過ごせる空間づくりに努めて下さい。	
IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家に帰りたいと思いを口にされる方がおられ、ここで面倒を見てもらってありがたいと口に下さる方もいた。その都度傾聴に努めた。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	御自身の仕事や昔されていた活動等お話を伺ったり、以前の情報を頂いたりしながら支援した。			

42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	訪問看護師の訪問もあり健康面について相談対応して頂き支援した。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	訪問看護師の訪問や連絡相談対応もあり十分な支援を受けていることが記録等からも分かりますので、継続をお願いします。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食事や入浴以外は居室で過ごしたりして頂けるようにした。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自宅で使用していた衣装ケースや大事にしていたぬいぐるみ等持ってきて頂き自室へ置いて頂いた。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	居室の持ち物については、ベッド以外は個人の持ち物となっております、出来ていると思います。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍以降より、出かける機会が減り希望する外出は出来なかった。	日常的な外出支援と同じで、できない状況なので、敷地内の散歩の範囲の拡大やその他外出の機会を増やしていく。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人の体調や気分を見ながら洗濯物を畳んで頂いたり、好きな活動に参加して頂いた。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	昔の話をされると生き生きとされていることが多いので時間を作って本人の話を聞く様に心掛けた。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	空き時間やレクリエーションを通して会話や活動に取り組まれているとのことですので、今後も継続した取り組みの実施をお願いします。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍以降感染予防対策の為、自分なりにというのは難しいが、地域の理容師の方、歯科医師の方が来られ知っている方とお話をして下さったりしていた。	近隣の住民の方と、というのは難しいが入居者様同士で関係を築けているところもあるため、そういった方との交流は継続していく。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくるできている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	以前のような地域の方との関わりは出来ていないが、安心して生活して頂いています。今後、地域の方との交流を交えた生活をおくるようにしていきたい。	気の合う他の入居者様とお話するなど安心して過ごして頂けており、地域とのなじみの関係作りができるように検討していく。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	それぞれは安心して生活がおくれていると思います。感染対策等で難しい面もあるかと思いますが、地域との馴染みの関係作りができる取り組みも検討して下さい。

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール (からくに棟)

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	障害があっても一人として尊重し本人が喜ぶサービスの提供ができるように考え、自分たちの理念を確認しながら取り組んでいる。朝礼で唱和しており理念に沿った目標をそれぞれが毎年立てて実践した。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	以前はふれあい文化祭を開催し、地域の方との交流を図っていたが、コロナウイルス感染症の拡大に伴い行事等の開催や交流が図れなかった。	感染症に注意しながら、慰問の受け入れや地域の小学校の行事などへの参加を検討する。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	2か月に1回運営推進会議に利用者家族や地域の代表者、市町村へサービス状況を文書にて報告している。今年度においては書類送付での対応を行った。今後については法人の方針に従っての開催となった。	今年度(令和7年度)より、委員の方に集まっていたいで開催し、運営推進会議を活かした取り組みを行う。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護報酬改定や事業所での対応の難しいことなどは連絡し回答いただき事業運営に努めているが、定期的な連絡のやりとり等は行っていない。	運営推進会議を通して定期的に意見交換等を行い連携が図れるよう取り組む。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束ゼロをめざし、職員全体で取り組んでいる。具体的な行為を正しく理解しており、身体拘束をしないケアをめざしている。できるだけ、施錠をしないよう取り組んでいる。センサーで対応している。外部研修等の回数を増やしたかった。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	記述内容の説明でも取り組んでいることがわかります。取り組みの継続を実施してってください。研修等については、内部研修以外の外部研修等も実施して職員への伝達も行って下さい。

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	虐待に関しては管理者、職員とも理解している。自分がされて嫌なことは言わない、しない等、無理な介護を強いられたりしないように充分注意している。職員会議で定期的に虐待に関する内部研修報告があり、個々の意見を提出し再認識防止に努めた。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	虐待については記述内容について通り取り組んでいるとのことなので、継続して行ってください。些細な事でも虐待となりえるため、各職員が注意深く言動に気を付けて下さい。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	内部研修、オンライン研修を受講しながら職員へ周知した。外部研修の参加にもっと組みたい。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時は家族に説明し重要事項説明書にて理解していただくように心がけている。遠方の方への入居後の説明が不十分にならないように努めた。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	電話や面会時に日頃の様子をお伝えし、ご家族の不安や思いなどを職員へ気軽に話して頂けるようにお声掛けをした。御意見箱を設置した。ご意見箱には意見の投函は見られなかった。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご意見箱等の設置も見られ、意見を徴収されているとのことでした。今後はグループホーム便り等を通じて意見に対する取組等の公表を検討してみてください。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	グループホーム職員会議は会議録を回覧して意見や疑問は伺い用紙にて上申するようになった。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	資格が取れるよう、勤務調整や情報提供を行っている。また、資格等に応じての手当の支給や資格に応じた処遇改善を行い、職員のやりがいにも務めた。(前年度:介護支援専門実務研修 1名 介護支援専門員試験 1名実施)	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	現在の取り組みを継続して下さい。実践者研修やケアマネ研修とも取り組み、処遇改善も資格に応じて実施されています。

12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人ごとに目標シートの作成を行い、実施及び達成具合については評価した。内部研修への取り組みは行えたが、外部研修への参加は図れなかった。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外部研修(対面)での研修報告があまりないので、今後は外部研修を増やして下さい。目標シートを作成し、個人の力量や考え方を把握する取り組みは見られています。継続して下さい。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月、霧島記念病院との協力医療機関連携会議を通じて、情報交換や交流を図り、利用者への対応など話し合った。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	感染予防の為、現在食事作りは職員のみで行い、洗濯物などをたむのを手伝って頂いた。(職員と一緒にいった)			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	面会や電話での対応で、家族等への関係は維持できた。感染対策や利用者の体調面等の考慮もあり、外出の機会が作れなかった。	感染対策をしながら対面式の面会ができるようになり、顔なじみの方との関係性の継続はできるようになったので、今後も継続していく。		
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の要望や今困っていること等日常の様子や言葉の中から把握できるように努めている。なんでも気軽に話して頂けるように工夫をした。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族との話し合いで、要望を聞き計画に反映できるように努めている。職員も積極的に意見を聞きケアに生かしていけるようにしている。日々の介護記録に本人の言葉を記入したりして本人がどのように過ごしたいか分かるようにした。本人の様子をご家族へお伝えして、要望等について伺うようにした。	ご家族との話し合いで、要望を聞き計画に反映できるように努め、職員も積極的に意見を聞きケアに生かしている。日々の介護記録に本人の言葉を記入したりして本人がどのように過ごしたいか分かるようにするため、本人の様子をご家族へお伝えして、要望等について伺うようにしていることを継続する。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護記録等により本人の意見や様子を反映した介護プランとなっていると思いますので、継続をお願いします。ご家族の要望については、口頭での伺いとことなので、アンケートのような形で記録を残して下さい。

18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	介護記録は個別に記入している。ご本人の様子がわかるように心掛け、職員がその都度確認を行いケアの充実が図れるように取り組んだ。本人の話した言葉等で気持ち分かるように記録した。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	介護記録については、個人それぞれに記載欄へ毎日記入がされ、様子がわかるものとなっておりますので、継続して下さい。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	同じ敷地内に病院や老人保健施設があり、身体状況に応じ病院受診や認知の状態の変化・要介護度などで特老等入居者様にあった居場所の検討を話し合っている。また訪問看護を週に1回(健康管理)サービスを受け、迅速な対応に努めた。	同じ敷地内に病院や老人保健施設があり、身体状況に応じ病院受診や認知の状態の変化・要介護度などで特老等入居者様にあった居場所の検討を話し合っていることや、訪問看護を週に1回(健康管理)サービスを受け、迅速な対応に努めていることを継続していく。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	理容店は近所の理容店に依頼した。歯科医院も近所の先生に依頼し、必要に応じ往診してもらい、昔なじみの方との関係を保ちながら支援を行った。	理容店は近所の理容店に引き続き依頼し、歯科医院も近所の先生に引き続き依頼し、必要に応じ往診してもらい、昔なじみの方との関係を継続していく。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	かかりつけ医として霧島桜ヶ丘病院に定期往診や体調不良時受診して状態を見てもらった。歯科は往診等のサービスを受けられるようにしている。遠方への受診はご家族の協力も得て受診した。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	霧島桜ヶ丘病院の医師による情報提供やホームの看護サマリーなど本人の日常の様子がわかるようにした、又入院中は様子伺いの連絡を入れ医師・看護師より本人の様子を聞く事が出来るよう関係作りを行った。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	併設病院とのやり取りや、協力医療機関との連携、入院の医療機関とのやり取りが十分できていると思います。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所ですることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	重度化における指針を作成し、入所時には本人やご家族に説明した。また、訪問看護との連携や医療機関との連携を図り、急変時に迅速に対応できるよう取り組んだ。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	重度化についての対応等は、指針の作成や同意書が備えられており、訪問看護や併設病院との体制が整っていると思います。

24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	緊急時のマニュアルにそっての対応を実践できるようにしている。ホーム内での内部研修・感染予防対策の研修は防護服の装着研修を行った。AED設置。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年2回の防災訓練を行った。防災訓練には霧島北消防方にも立ち会いをしていただき訓練を実施した。感染予防等や利用者の状態もあり、防災訓練に地域の方の参加は依頼できなかった。	火災については先ず火事を起こさないように気を付ける。最近は電化製品による火災が増えているので、使用する前に点検などを行って気を付ける。火事以外の自然災害についても対策を考えておく。消防は、広範囲な災害の時にはすぐに駆け付けられないこともあるので、自分たちでできることの確認をしたり、前もって準備しておく。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	災害対策については、新燃岳の噴火を中心にマニュアルが作成されています。避難訓練も噴火からの火災を想定しての訓練もされているので、継続して下さい。マニュアルについては、適宜見直しをお願いします。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	言葉遣いや態度に注意しながら対応を行っている。その日その時の状態を観察し対応行うようにした。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	十分に出来ていると思いますが、ふとした言葉が、尊厳を傷つけることもあると思いますので、各職員がさらなる注意をもって対応して下さい。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日常より家族に自宅での過ごし方を聞き、興味を示されたらそれに沿って支援を行い、個々の体調や希望に合わせた。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	朝・昼・夜のメニューを声に出して読み上げたり、料理の内容を説明するなどして食事に楽しみを持って頂けるよう工夫した。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者から調理風景が見られるようになっており、食事を作るところから盛り付けまで見られるようになっていきます。感染対策と一緒に準備は難しいところもありますが、今後出来ることは一緒に取り組んで下さい。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	水分摂取、食事とも摂取量をチェックし摂取量が少ない時には管理栄養士・医師に報告し代替食品(高カロリー栄養食)等の使用を検討するなどして対応した。量や固さも個人に合わせて支援を行った。			

30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	1日3回毎食後に、利用者につき添い入居者の方の状況に応じて介助・見守り行った。義歯の方は夜間預かり消毒を行った。義歯の不具合、口腔内の違和感がある時は、かかりつけの歯科の先生に相談し、ご家族の了承のもと往診をお願いした。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	併設の老健と共同で口腔衛生委員会を行っており、研修等もされているので、それを踏まえてかかりつけの歯科医師との連携のもと、口腔内の清潔保持に努めて下さい。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご自分でできることはして頂き不潔行為等ないように、排泄パターンに合わせて時間ごとに声かけを行う等の支援をした。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	その方に応じた排泄対応となっていますので、支援はできていると思います。排泄パターンも状態が変われば変化することもあると思いますので、その都度対応して下さい。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人の希望を聞きお湯加減は調節した。基本週2回の入浴となった。体調に合わせて対応した。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	室温や家具の配置に気をつけて安眠できるよう気を配った。不眠が見られた際は、暖かい飲み物を勧めたり話し相手になる等して対応した。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	病院や薬局から定期薬の説明書を頂いて確認できるようにした。変更があった場合は口頭と連絡帳の両方で確認し、職員全員が共有できるようにした。症状の変化時は記録・報告を行った。誤薬がないように2人での確認を行った。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	かかりつけ薬局からの服薬指導や訪問看護との連携により、十分な服薬支援ができていると思いますので継続をお願いします。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々のレクや軽作業など本人に確認を取りながら、参加して頂き本人の好まれる活動を勧め、気分転換を図って頂いていた。			日々のレクや軽作業など本人に確認を取りながら、参加して頂き本人の好まれる活動を勧め、気分転換を図る活動を継続する。

36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	感染予防の為、外出支援は殆ど行えなかった。敷地内の散歩、外気に触れる機会(時間)をできる限り行うようにした。	コロナ感染症の前までは食事に行く等の支援はできていたが、現在はできていない。敷地内での散歩とは実施している。外出や外泊については要望があり、ホームへ帰居の際は検査実施している。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ④ほとんどできていない	職員はお金を使う大切さは理解しているが、利用者個人の管理については、ご家族と話し合い、必要な場合は家族対応としているため、本人がお金使う支援はできなかった。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている B. ②ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族からかかってきてお話をされる事があり、手紙を出したいと希望される方の要望を聞いて対応した。携帯電話持参の方もいた。オンライン面会も希望されるご家族には対応した。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている B. ②ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節の物や花を飾り、季節を感じて頂けるよう支援した。ホーム内、居室は明るく必要に応じてレースやカーテンにて明かりを調整し室温も声かけしながら調節しており、湿度も空気清浄機や加湿器などを利用し快適に過ごして頂けるようにした。車いすの方がローカや居室内でご自分で反転、移動出来るようにした。	A. 充分にできている B. ②ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節の飾りつけなどがされており、明るい感じのする共用空間づくりに努められています。今後も利用者にとって居心地よく過ごせる空間づくりに努めて下さい。	
IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている B. ②ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家に帰りたいと思いを口にされる方がおられ、ここで面倒を見てもらってありがたいと口に下さる方もいた。その都度傾聴に努めた。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ②ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	御自身の仕事や昔されていた活動等お話を伺ったり、以前の情報を頂いたりしながら支援した。			

42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	訪問看護師の訪問もあり健康面について相談対応して頂き支援した。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	訪問看護師の訪問や連絡相談対応もあり十分な支援を受けていることが記録等からも分かりますので、継続をお願いします。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事や入浴以外は居室で過ごしたりして頂けるようにした。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自宅で使用していた衣装ケースや大事にしていたぬいぐるみ等持ってきて頂き自室へ置いて頂きました。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室の持ち物については、ベッド以外は個人の持ち物となっております、出来ていると思います。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍以降より、出かける機会が減り希望する外出は出来なかった。	日常的な外出支援と同じで、できていない状況なので、敷地内の散歩の範囲の拡大やその他外出の機会を増やしていく。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができています	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の体調や気分を見ながら洗濯物を畳んで頂いたり、好きな活動に参加して頂いた。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができています	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	昔の話をされると生き生きとされていることが多いので時間を作って本人の話を聞く様に心掛けた。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	空き時間やレクリエーションを通じて会話や活動に取り組まれていることですので、今後も継続した取り組みの実施をお願いします。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍以降感染予防対策の為に、自分なりにというのは難しいが、地域の理容師の方、歯科医師の方が来られ知っている方とお話をして下さったりしていた。	近隣の住民の方と、というのは難しいが入居者様同士で関係を築けているところもあるため、そういった方との交流は継続していく。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができています	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	以前のような地域の方との関わりは出来ていないが、安心して生活して頂いています。今後、地域の方との交流を交えた生活をおくるようにしていきたい。	気の合う他の入居者様とお話をするなど安心して過ごして頂けており、地域との馴染みの関係作りができるように検討していく。	A. 充分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	それぞれは安心して生活ができていますと思います。感染対策等で難しい面もあるかと思いますが、地域との馴染みの関係作りができる取り組みも検討して下さい。